

製品名: MMP12 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01328**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 54,45,22 kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP12
別名	Macrophage metalloelastase; MME; 3.4.24.65; Macrophage elastase; ME; hME; Matrix metalloproteinase-12; MMP-12; MMP12; HME
遺伝子 ID	4321
SwissProt ID	P39900
免疫原	ヒト MMP12 の合成ペプチド

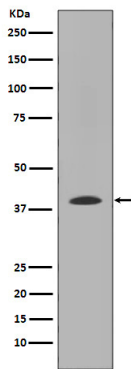
背景

MMP-12は膜貫通ドメインとフーリン切断部位を欠いています。MMP-12の酵素原は約54 kDaで、すぐに45 kDaの形態に活性化されます。これはカスケード的に活性型へと分解され、最終的に一般的な22 kDaの形態に落ち着きます。刺激を受けたマクロファージはMMP-12を産生します。また、骨肉腫細胞、滑膜線維芽細胞、肺線維芽細胞にも存在することが報告されています。

研究分野

心血管系

画像データ



MMP12抗体を使用したWI38溶解物中のMMP12のウエスタンブロット分析。